



## 巡礼その五十五 京都3

2022年 3月29日

5時起床、5時30分タクシーで恵比寿駅へ。品川駅で定番の大船軒のサンドウイッチを買い、6時49分の「のぞみ201号」で京都へ。京都駅近くのヨドバシカメラの中にあるタイムズでレンタカーを借りる。まずは伏見にある石峰寺へ行く。京都は道が狭いがここへ行くのはかなり大変である。石峰寺には若冲の五百羅漢石仏がある。若冲がデザインして石工に作らせたものだ。このうち数十体は目白の椿山荘の庭園にある。この時期京都に来るのは初めてである。桜の時期は大混雑なので避けていた。今回コロナで人出が少ない。京都の桜はとても綺麗だ。伏見や宇治を見て、綴喜郡井手町にある岩に彫られた馬の彫刻を見に行く。このあたりは山の中で清流が流れている。昼食を食べる時間がないのでコンビニでサンドイッチを食べる。その後以前も行った木津川や賀茂町を回る。

亀岡市「北の庄二十一尊磨崖石仏」はなかなか面白い。ホテルは街中の丹波口のそばにある新しいエスペリアホテルである。お金を少し払って広いツインにしてもらった。とてもよくできていて、大浴場もある。夕食は遠くへ行くのが面倒臭いのでホテルの前にある焼肉屋にする。高齢のお母さんと息子の二人でやっている店で、ユッケと肉の盛り合わせとホルモンの盛り合わせを頼む。これが大当たりで特にユッケは絶品である。大満足してホテルへ戻る。ホテルの入口脇に朝食用のレストランがあり、お昼以降は飲み物が自由に飲める。ここでコーヒーを飲んで、風呂へ行って寝る。

3月30日

7時起床、8時出発。まず右京区山ノ内猿田彦神社へ行く。ここには京都では珍しい庚申塔がある。とてもユニークな庚申塔で三猿だけである。狛犬も良い。まだ見ていない右京区木嶋坐天照御魂神社の三柱鳥居を見に行く。奥の聖地に立っている。神社入り口の桜も見事である。次の右京区油掛地藏は川の脇にあり、両岸の桜並木が素晴らしい。嵯峨野の祇王寺は庭園が素晴らしい。ちょうどカタクリが咲いていた。そばの清涼寺は石仏の宝庫である。枝垂桜が美しい。大沢池の桜は満開で結構人が出ている。いつ来ても石仏群は素晴らしい。広沢池を見て

この日の昼食もコンビニで食べる。ヤンニョンチキンとカップヌードルにする。高山寺は駐車場からかなり登る。石水院には行っているが今回はその上にある宝篋印塔を見に行く。かなり上ったところにあった。とても空気が澄んで気持ちが良い。石垣のスミレが綺麗だ。市内を見て左京区赤山禅院へ行く。流石にここでは人に出会わない。十六羅漢や屋根の上の猿を見る。左京区惟喬親王墓は村落の奥にあり、おそらく訪れる人は年間一桁であろう。今度は大原へ行き大長瀬宝篋印塔を見る。ホテルへ戻り、今夜の夕食はイノシシ鍋である。老舗の「畑かく」を予約してある。水を打った路地を入り趣のある玄関から奥の個室へ案内される。ここもコロナの影響であまりお客がいない。部屋のテーブルには炭がおきていて五徳の上に土鍋がかかっている。なんとまず初めはお茶と水羊羹から始まる。次にホタテのぬたが出る。鍋の蓋を開けると出汁スープの中に大根が入っている。綺麗にお皿に盛り付けられたイノシシ（ボタン）、しいたけ、長ネギ、セリが登場。中居さんが椎茸、ネギと肉を入れる。最後にセリを入れて取り分けてくれる。絶品である。イノシシの肉をボタンの花のように盛り付け、ぼたん鍋と呼んだのはこのお店だそう。全て食べつくすと、餅が入った蕎麦猪口にスープをかけて食べる。次はいよいよ卵を入れた雑炊である。青ネギと海苔を散らして食べる。絶品である。お新香が美味しい。なんとデザートはみかん1個そのまま出てきた。以上である。老舗のぼたん鍋を味わった。ホテルに戻り、コーヒーを飲んで風呂に入って寝る。

3月31日

7時起床、8時出発。今日は市内を回る。まずは山科の石仏を回る。桜の名所蹴上のインクラインは満開ですごい。レールの両側を桜のトンネルが続く。ここに目的の石仏があるから来た。左京区金戒光明寺でアフロヘアーの大仏五劫思惟阿弥陀如来像を見る。左京区知恩寺墓地にも五劫思惟阿弥陀如来像がある。ここから哲学の道にある白沙村荘へ行く。哲学の道は何度か歩いているが満開の時は初めてである。小雨が降っていて人がほとんどいない。とても情緒がある。白沙村荘は大正・昭和初期の日本画家橋本関雪が作った庭園で、建造物の設計も行なっている。この庭に彼の美意識の全てが現れている。庭園内は石造物の宝庫で入ってすぐ現れる国東塔の大きさに驚く。いちばんの目的はこれである。そのほか宝篋印塔や石塔が素晴らしい。その後は京都国立博物館の野外展示を見る。不動明王や阿弥陀三尊像、大日如来像などが素晴らしい。そのほか墳墓を取り囲む李朝の石造物も見事である。お昼になったので博物館のレストランでカツサンドを食べる。まだ時間があるので少し離れているが洛西竹林公園へ行く。場所はわかるが入り口がわからず苦労する。ここは要するに竹の植物園のようなところで、ここに地下鉄烏丸線建設の昭和50～53年にかけて、旧二条城跡から出土した石造物が集められている。京都駅に戻り、レンタカーを返して6時ののぞ

みて品川へ。桜の時期の京都は美しい